



SOKA University

Discover your potential
自分力の発見

2023年度

帰国学生 入学試験要項

出願方法、入試制度、入学手続き等について

創価大学アドミッションズセンター

TEL : 042-691-4617 平日9:30~17:00、土曜日9:30~12:00 ※日曜祝日、年末年始は除く

Mail : nyushi@soka.ac.jp

出願書類提出後の出願書類に関するお問い合わせは、

創価大学入試受付センター

TEL : 03-3820-5616 平日9:30~17:00 ※出願期間のみ

目次

■ 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う 2023年度入学試験における対応について	2
■ 教育研究上の目的および基本ポリシー	3
■ 募集人員、入試日程、出願資格	4
・ 受験上の配慮が必要な方	5
■ 出願期間、保証人	6
■ 出願方法・入学検定料	7
■ 出願書類一覧	8
■ 選考方法及び試験日時	11
■ 受験にあたっての注意事項	13
■ 合格発表について	16
■ 入学手続きについて	17
■ 入学金・学費・諸費	18
■ お問い合わせ	19

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う 2023年度入学試験における対応について

緊急事態宣言の再発令や新型コロナウイルス感染症等による緊急措置が発生した場合について

緊急事態宣言の再発令や新型コロナウイルス感染症等によって、試験日や選考方法等を変更する特例対応を行う場合があります。特例対応の内容等については、決定次第、創価大学ホームページに掲載いたします。

<https://www.soka.ac.jp/admissions/exam-info/department/coronavirus>



教育研究上の目的および基本ポリシー（全入試共通）

教育研究上の目的および基本ポリシー掲載のWEBページ

<https://www.soka.ac.jp/department/policy/>

1. 創価大学の理念・目的（建学の精神）
2. 創価大学の教育目標（人材育成方針）
3. 創価大学のディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）
4. 創価大学のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）
5. 創価大学のアドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針）
6. 創価大学のアセスメント・ポリシー
7. 創価大学の学士課程共通科目編成方針
8. 各学部における目的および基本ポリシー

- [経済学部](https://www.soka.ac.jp/department/policy/economics/) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/economics/>
- [経営学部](https://www.soka.ac.jp/department/policy/business_administration/) https://www.soka.ac.jp/department/policy/business_administration/
- [法学部](https://www.soka.ac.jp/department/policy/law/) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/law/>
- [文学部](https://www.soka.ac.jp/department/policy/letters/) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/letters/>
- [教育学部](https://www.soka.ac.jp/department/policy/education/) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/education/>
- [理工学部](https://www.soka.ac.jp/department/policy/engineering/) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/engineering/>
- [看護学部](https://www.soka.ac.jp/department/policy/nursing/) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/nursing/>
- [国際教養学部](https://www.soka.ac.jp/department/policy/international/) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/international/>

募集人員、入試日程、出願資格

募集人員

学部	学科	募集人員	入学時期
経済学部	経済学科	各学部・学科 若干名	毎年1回 4月
経営学部	経営学科		
法学部	法律学科		
文学部	人間学科		
教育学部	教育学科		
	児童教育学科		
理工学部	情報システム工学科		
	共生創造理工学科		
看護学部	看護学科		
国際教養学部	国際教養学科		

※一学科専願とする。

入試日程

項目	日程	備考
出願期間	2022年9月1日(木)～9月16日(金)	郵送(締切日消印有効)
選考日 (筆記・面接試験)	2022年11月19日(土)	午前8時30分集合(予定) ※国際教養学部は午前10時05分集合
合格発表日	2022年12月1日(木)	—

出願資格

日本国籍を有し、または日本国の永住許可を得ている者で、外国の高等学校に2年以上継続して在籍し、2021年4月1日から2023年3月31日までに以下(1)～(12)のいずれかの条件を満たしている者。かつ、入学時に18歳に達している者。

- (1) 日本の高等学校または中等教育学校を卒業した者。
- (2) 日本の特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者。
- (3) 外国において、学校教育における12年以上の課程(※1)を修了した者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程または研修施設の課程を修了する必要がある)。
- (4) 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程または研修施設の課程を修了する必要がある)。
- (5) 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者。
- (6) 日本において、外国の高等学校相当として指定された外国人学校を修了した者。
- (7) 高等学校と同等と認定された在外教育施設の課程を修了した者。
- (8) 指定された専修学校の高等課程を修了した者。
- (9) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルを保有する者。
- (10) 国際的な認証団体(WASC・CIS・ACSI)から認定を受けたインターナショナルスクールにおける12年の課程を修了した者。

- (11) 高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格した者（なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる）。
- (12) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。

ただし、国際教養学部を志願する者は、上記の条件に加え、次のいずれかの資格を有する者。

- ア. 実用英語技能検定2級以上の検定試験の英検CSE2.0スコア2100以上
- イ. GTEC検定版（Core/Basic/Advancedタイプ）および GTEC CBTタイプ 1130点（オフィシャルスコア）以上
- ウ. TOEIC® LISTENING AND READING TEST（公開テスト）550 以上
- エ. TOEFL iBT スコア 50 以上（Test Date スコア）※MyBest™スコア不採用
- オ. IELTS アカデミック・モジュール（オーバーオール・バンド・スコア）5以上

※1「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した者」という意味

受験上の配慮が必要な方

身体等に障害があり、受験する上で特別な配慮を必要とする人は、出願書類を提出する前に創価大学アドミッションズセンター（TEL:042-691-4617）までお申し出ください。その後、申請締切日：2022年7月29日（金）までに、下記の申請を行ってください。

- (1) 出願前に「入試における合理的配慮の申請書」を提出してください。申請をもとに審査を行い、配慮を決定します。
- (2) 配慮の内容が決定次第、「入学試験の合理的配慮に関する回答書」を送付します。この書類の発送をもって、受験上の配慮を許可することになります。
- (3) 配慮を希望する場合の試験会場は「創価大学」になります。
- (4) 入学試験の出願については、入学試験要項に基づき、別途所定の期間に出願手続きを行ってください。

詳細は、下記の創価大学ホームページで必ずご確認ください。

<https://www.soka.ac.jp/admissions/exam-info/department/syougai>



※申請期間外の不慮の事故等による配慮申請は随時受け付けを行います。配慮内容によって、対応準備に時間がかかる可能性があるため、速やかに創価大学アドミッションズセンターまでご連絡ください。

出願期間、保証人

出願期間

志願者	出願方法	願書受付期間
外国在住者	保証人が郵送すること	2022年9月1日（木）～ 9月16日（金）消印有効
国内在住者	保証人または本人が郵送すること	

※締切日直前に提出した場合、書類に不備があると審査の対象にならないこともあるので、余裕をもって提出してください。

※出願書類は、『簡易書留』で送付してください。

保証人

保証人は、父母もしくは日本に滞在している方で、帰国学生の出願・入学手続きをはじめ、帰国学生が日本に滞在する期間中も、公私にわたり重要な役割を担うことになります。大学では紹介をしていません。

【保証人になるための条件】

- ① 日本人で独立の生計を営む成人。
- ② 外国人の場合は、永住者、定住者であるか、または、日本人の配偶者を有し、帰国学生の日本滞在に関して保証できる方。

【保証人の役割】

- ① 学生の入国・入学に関して、本学と学生の間にとって、必要な書類を取りまとめ、諸手続を行う。
- ② 学生の在学に関わる学費その他の経費、学習や生活上の諸問題、学生の一身上のことなどについて最終的な責任を負う。

出願方法・入学検定料

1 入学検定料

入学検定料：33,000円（入学検定料の他に振込手数料がかかります。）

納入された入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、出願期間内に必要書類を提出しなかった、もしくは、出願が受理されなかった場合に限り、返還申請期限内（下記リンクを参照）に申請した場合、返還いたします。※手数料の返還はできません。

該当する場合は、「[入学検定料の返還について（リンク）](#)」を確認してください。

<https://www.soka.ac.jp/admissions/exam-info/department/internet-syutsugan/>

2 出願手続きの方法（インターネット出願）

出願は、「インターネット出願」に限ります。

インターネットに接続でき、印刷できる環境（PCとプリンター等）を準備してください。または、スマートフォン、タブレットでの操作も可能ですが、この場合もコンビニエンスストア等を利用して書類を印刷できる環境が必要です。

本学のウェブページ（<http://www.soka.ac.jp/>）から「インターネット出願」専用サイトへアクセスしてください。

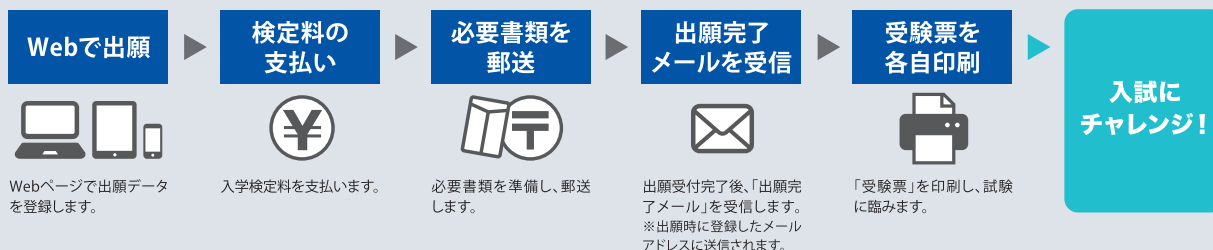
具体的な「[インターネット出願の出願手続き（リンク）](#)」はこちらからご覧ください。

<https://www.soka.ac.jp/admissions/exam-info/department/internet-syutsugan/>



※「インターネット出願の出願手続き」の **STEP 2** (2) において、【住所・連絡先】欄は、保証人の住所をご記入ください。

インターネット出願の流れ



※出願書類を郵送後、出願受付完了まで数日かかります。

<お問い合わせ先>

■入学試験制度、入学試験の実施に関すること、入学手続きについて

創価大学アドミッションズセンター TEL：042-691-4617

【月～金】9：30～17：00、【土】9：30～12：00、日曜祝日、年末年始は除く

個人情報について

出願書類に記入していただいた住所、氏名、電話番号等の個人情報は、入学試験、入学手続きおよび入学後の本人認証、各種連絡に使用します。

また、これらの個人情報は、本学の個人情報保護規程に基づいて厳重に管理します。

出願書類一覧

○志願者が準備する書類

NO	出願書類	提出種別	内容
1	入学志願票 ※1	必須	インターネット出願で出願手続き完了後に印刷（片面・両面およびカラー・モノクロいずれも可）したもの。
2	顔写真データ ※2	必須	2022年8月1日以降に撮影したものを入学志願票にアップロードする。
3	入学願書	必須	入学願書は書類Aの指定用紙を使用すること。インターネット出願ページからダウンロードして印刷し、所定事項を本人が記入したもの。
4	成績証明書 ※3	必須	①原本を提出すること。 ②全学年の成績を証明し、在籍期間が記載されているもの。出身高校に依頼して作成すること。 ③日本の高等学校または中等教育学校の在籍期間がある場合、「調査書」を提出すること。（2022年8月1日以降に発行し、厳封したもの） ※なお、在籍期間が記載されていない場合は、別途、在籍期間証明書を提出すること。
5	卒業（見込み）証明書 ※3	必須	①原本を提出すること。 ②高等学校調査書または成績証明書に卒業（見込み）年月が記載されている場合は、それをもって代用可能。出願時に高校に在籍している者は、卒業見込証明書を提出すること。 ※卒業見込証明書を提出した者は、入学手続き時に卒業証明書の提出が必要。
6	外国の高校在籍期間証明書	該当者のみ	①原本を提出すること。 ②外国の高校に在籍した期間を証明するもの。出身高校に依頼して作成すること。 ※成績証明書に外国の高校在籍期間が明記されていない場合に限る。
7	大学入学資格試験、その他の統一試験の成績評価証明書	該当者のみ	原本を提出すること。志願者がその国の学校教育制度の中で、大学入学試験や統一試験を受験した場合は、必ず提出すること。
8	合格成績証明書	該当者のみ	高等学校卒業程度認定試験合格（予定）者は卒業証明書・調査書の代わりに合格成績証明書を提出すること。
9	外部英語検定試験成績証明書	・国際教養学部志願者：必須 ・その他の学部志願者：該当者のみ	国際教養学部志願者および外部英語検定試験換算利用者は、英語資格要件を満たすスコアの証明書等のコピー（A4サイズ）を提出すること。

○保証人が準備する書類

提出書類	内容
保証書	保証書は書類Bの指定用紙を使用すること。インターネット出願ページからダウンロードして印刷し、所定事項を保証人本人が記入したもの。

※1 入学志願票

- ・「出願方法・入学検定料」をご確認の上、インターネット出願で出願手続きをしてください。
- ・出願後は志望学部・学科の変更は認めません。

〈個人コードについて〉

入学志願票には6桁の「個人コード」が印字されています。この「個人コード」は、志願者の個人番号です。

問い合わせ等の際に確認することがありますので、お手元に控えておいてください。

※2 顔写真データ ※2022年8月1日以降に撮影したもの

- ・インターネット出願にて出願手続きする際に、顔写真データが必要（アップロード形式）となります。
- ・登録できる写真データは、「jpg (jpeg)」「png」「bmp」「gif」「HEIF (heic)」形式で、データ容量は3MBまでとなります。
- ・画像はカラーで正面上半身（脱帽）、背景は単色無地。
- ・スナップ写真は不可。
- ・試験当日に眼鏡を着用される方は、必ず眼鏡着用の写真データを登録してください。
- ・合格した場合、この写真データを入学後に交付する「学生証」の写真に使用します。

※3・成績証明書・卒業証明書は、出願期間に間に合うよう余裕をもって申請してください。

- ・成績証明書・卒業証明書の原本が、英語または日本語以外で記載されている場合、英語または日本語に訳し、通訳された内容が原本と相違ないことを出身高等学校や大使館等で証明を受けて添付してください。

注意事項

- ①提出された各種証明書について、アドミッションズセンターから原本の提出を求める場合がある。
- ②各種証明書が、日本語または英語以外の言語で記載されている場合は、必ず日本語または英語の訳文を添付すること。
- ③受理された願書の記載事項については変更を認めない。
- ④入学願書は、志願者本人が外国在住の場合は、保証人が郵送すること。志願者本人が国内に在住の場合は、保証人からの郵送でなくてもよいが、本学からの通知は保証人宛に行うので注意すること。
- ⑤提出書類に虚偽があった場合は、合格を取り消すことがある。
- ⑥出願は、郵送のみ。窓口での受理は行わない。
- ⑦出願書類に不備のあるもの、および出願期間を過ぎたものは選考の対象としない。

2023年度帰国学生入試

外部英語検定試験を利用する場合および国際教養学部出願時の 外部英語検定証明書類と提出方法について

提出方法は、検定試験ごとに異なります。下記に記載している方法以外での提出は、一切認められませんので、必ずご確認の上、指定の方法で提出してください。

国際教養学部出願者は、出願資格に設定された基準以上の該当検定試験スコアを入力してください。

【提出パターン①】 スコア証明書のコピーを他の出願書類と一緒に郵送	
検定試験名	提出方法詳細
実用英語技能検定 (2級以上)	出願書類として、 <u>合格証明書(和文・英文どちらでも可)</u> 、 <u>CSEスコア証明書のどちらか1つのコピー</u> を、他の出願書類とともに郵送してください。 ※ <u>個人成績表は、認めませんのでご注意ください。</u>
・GTEC検定版 (Core/Basic/Advancedタイプ) ・GTEC CBTタイプ	出願書類として、 <u>OFFICIAL SCORE CERTIFICATE※のコピー</u> を、他の出願書類とともに郵送してください。 ※ <u>SCORE REPORTは、認めませんのでご注意ください。</u>
TOEIC® LISTENING AND READING TEST (公開テスト)	出願書類として、 <u>公開テスト：Official Score Certificate (公式認定証) ※のコピー</u> を、他の出願書類とともに郵送してください。 ※ <u>「団体特別受験制度 (IP：Institutional Programテスト)」は対象外ですのでご注意ください。</u>
IELTS アカデミック・モジュール (オーバーオール・バンド・スコア)	出願書類として、 <u>IELTS成績証明書 (Test Report Form-TRF) のコピー</u> を、他の出願書類とともに郵送してください。

【提出パターン②】	
本学出願前に、実施団体から創価大学宛にスコア証明書の直送手配をかけ、直送依頼をかけたことがわかるもの(依頼履歴や確認メール)とTest Taker Score Reportのコピーを、他の出願書類と一緒に郵送	
検定試験名	提出方法詳細
TOEFL iBT (Test Date スコア) ※MyBest™スコア不採用	<ul style="list-style-type: none"> ・本学WEB出願前に、実施団体から創価大学宛(大学コード B413)に、<u>Official Score Reports (電子データ) の直送手配を</u>かけてください。 ・出願書類として、<u>直送依頼をかけたことがわかるもの(依頼履歴や確認メール)を印刷し、Test Taker Score Reportのコピー</u>と併せて、他の出願書類とともに郵送してください。 <p>※直送手配は、出願期間締切最終日までに本学で電子データが確認できるように、必ず余裕をもって手配(出願書類提出1週間前までを目安)を行ってください。電子データが間に合わない場合は、提出書類として認めません。(出願期間前に直送手配をしてもかまいません。)</p> <p>※スコアの直送において、手配ミス等、いかなる理由であっても本学では責任を負いかねます。</p> <p>※MyBest™スコアは、認めませんのでご注意ください。</p>

選考方法及び試験日時

選考方法及び試験日程

選考方法

筆記試験、面接試験の結果を総合的に判断して合格者を決定します。

試験科目

学部	学科	試験科目
経済学部	経済学科	小論文・英語・面接
経営学部	経営学科	小論文・英語・面接
法学部	法律学科	小論文・英語・面接
文学部	人間学科	小論文・英語・面接
教育学部	教育学科	小論文・英語・面接
	児童教育学科	小論文・英語・面接
理工学部	情報システム工学科	小論文・数学・英語・面接
	共生創造理工学科	小論文・数学・英語・面接
看護学部	看護学科	小論文・英語・面接
国際教養学部	国際教養学科	数学または国語 いずれか選択・面接

英語：コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ ※理工学部の「英語」は記述方式。

※外部英語検定試験利用可。

数学：数学Ⅰ・Ⅱ・A・B（数列、ベクトル）※国際教養学部の「数学」は、「数学Ⅰ・A」が出題範囲。

※日本語で出題。

国語：国語総合（現代文のみ）

※外部英語検定試験は本学で点数換算する。また、中央値補正法による得点調整を行わない。外部英語検定試験点数換算利用者は、筆記試験「英語」を受験しなくてもよい。受験した場合、高得点の方を英語の得点として採用する。

※経済、経営、法、文、教育、看護学部の「英語」はマークシートによる解答方式。

国際教養学部の「数学」「国語」、理工学部の「数学」はマークシートによる解答方式だが、一部記述式解答。

外部英語検定試験の利用について

以下①～⑤のスコア等所持者は、その点数に従って筆記試験「英語」の得点を換算します。得点換算した場合も書類審査、面接試験は実施します。

① 実用英語技能検定 2級以上の 検定試験の CSE2.0スコア	② GTEC検定版 (Core/Basic/ Advancedタイプ) およびGTEC CBTタイプ (オフィシャルスコア)	③ TOEIC® LISTENING AND READING TEST (公開テスト)	④ TOEFL iBT (Test Dateスコア) ※MyBest™スコア 不採用	⑤ IELTS アカデミック ・モジュール (オーバーオール・ バンド・スコア)	換算率
2300	1190	730	72	5.5	90%
2140	1075	640	63	5	80%
1980	960	550	54	4.5	70%

※外部英語検定試験の利用者は、筆記試験「英語」を受験しなくてもよい。受験した場合は、外部英語検定試験換算点と筆記試験「英語」で高い得点を合否判定に使用します。

※P8～9「出願書類一覧」を必ずご確認ください。

試験日時

試験日 2022年 11月 19日 (土)

- 集合時間 経済学部・経営学部・法学部・文学部・
教育学部・看護学部・理工学部 午前 8時30分
国際教養学部 午前10時05分
- 試験会場 創価大学
- 筆記試験 経済学部・経営学部・法学部・文学部・教育学部・看護学部
9:00～10:00 小論文 (60分)
10:30～11:30 英語 (60分)
- 国際教養学部 10:30～11:30 数学または国語 (60分)
- 理工学部 9:00～10:00 小論文 (60分)
10:30～11:30 数学 (60分)
13:00～14:00 英語 (60分)
- 面接 13時00分～ (理工学部は14時20分～)
(面接員2名、受験生1名で実施)
※国際教養学部の面接試験は、日本語と英語の両言語を用いて行う。

受験にあたっての注意事項

※緊急措置等による試験時間の変更などの連絡事項は本学ホームページに
随時掲載しますのでご確認ください。

＜受験生の皆さんへお願い＞

入学試験会場では、新型コロナウイルス・インフルエンザ等の感染防止や咳エチケットを守る
など周囲の方への配慮のため、各自必ずマスクを着用してください。

受験日までの準備

- (1) 試験日7日前までに発熱や咳などの症状がある場合は、あらかじめ医療機関で受診するとともに、創価大学アドミッションズセンター（TEL：042-691-4617 mail：nyushi@soka.ac.jp）へ必ず連絡してください。
- (2) 新型コロナウイルスなど学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者や、試験日までに自宅待機等の隔離・待機期間が過ぎていない者は、出願が完了した場合でも受験することができません。
- (3) 保健所等から新型コロナウイルス感染症罹患者の濃厚接触者に該当するとされ、出願が完了した場合は受験の可否を判断するため、創価大学アドミッションズセンター（TEL：042-691-4617 mail：nyushi@soka.ac.jp）へ必ず連絡してください。
- (4) 他の疾患を減らすため、インフルエンザワクチン等の予防接種を受けることをご検討ください。
- (5) 日ごろから手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三密」の回避などを行うとともに、バランスの取れた食事・適度な運動・休養・睡眠など体調管理を心掛けてください。

試験場への入退場

- (1) 発熱や咳などの症状がある場合は試験場の受付にて申し出てください。受験の可否を判断します。
- (2) 受験票は必ず携行し、試験場入口で提示してください。もし受験票を紛失したり忘れた場合は、試験場入口の係員に申し出てください。本人であることを確認の上、受験票が再発行され入場することができます。
- (3) 試験場ならびに試験教室（創価大学）は午前8時00分から、入場可能です。
- (4) 試験教室には、集合時間までに入場し、ご自分の受験番号の席に着席してください。
- (5) 帰国学生入試の各筆記試験には、入室限度時刻（試験開始後20分）を設けています。
- (6) 試験時間中に退出することはできません。
- (7) 全試験が終了するまで、特別な理由がない限り試験場の外へは出られません。
- (8) スリッパ等の上履きを持参する必要はありません。

受験票について

- (1) 出願の手続きが完了し、出願書類が不備等なく出願資格を満たしていれば、郵送到着数日後からインターネット出願のマイページにて表示されます。記載事項に誤りがないか、必ずご確認ください。
もし、誤りがあった場合は速やかに創価大学アドミッションズセンター（TEL:042-691-4617）までご連絡ください。
- (2) 「受験票」はA4サイズ用の紙に印刷し、試験当日に必ずお持ちください。
印刷は、カラー・モノクロどちらでも可です。

受験上の注意

- (1) 試験中もマスクを着用してください。試験監督員が本人確認のために一時的にマスクを外すように指示する場合があります。その際は試験監督員の指示に従ってください。
- (2) 受験票は必ず机の上に置いてください。
- (3) 解答用紙への記入は、黒鉛筆（HB以上が望ましい）、プラスチック製消しゴムを使用してください。
- (4) 机の上に置けるものは、受験票、黒鉛筆、消しゴム、鉛筆削り、時計です。
- (5) 定規、下敷、コンパス、そろばん、グラフ用紙等の補助具、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類の使用は認めません。
- (6) 国際教養学部の「受験科目の選択」は、試験問題を解答する際に行います。選択する受験科目を事前に登録することはありません。
- (7) 携帯電話・スマートフォンは、必ず電源を切り、カバンなどの中にしまってください。
- (8) 試験教室には時計がないため、時計が必要な方は各自用意してください。なお、携帯電話・スマートフォンは試験中には電源を切るため、時計としての使用もできません。
- (9) 服装は自由です。ただし、英文字、地図、和歌・格言等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。

不正行為について

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。

また、受験した入試の全ての教科・科目等の成績を無効とします。

なお、不正行為を行った場合、警察に被害届を提出することがあります。

- (1) 志願票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。
- (2) カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- (3) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- (4) 配付された試験問題を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- (5) 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- (6) 「解答を始めてください」の指示の前に、試験問題冊子を開いたり解答を始めること。

- (7) 「解答をやめてください。鉛筆や消しゴムを置いてください」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- (8) 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたり使用すること。
- (9) 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- (10) 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- (11) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- (12) 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- (13) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

その他

- (1) 試験会場のほか、試験教室の入退室時に消毒を行ってください。試験教室ごとに手指消毒剤を設置します。試験教室への入退室時に混雑が予想される場合は、試験監督員または係員が移動の順番を指示しますので従ってください。
- (2) 昼食は各自で必ず持参し、自分の座席で黙食してください。試験会場の外へ出ることはできません（構内の売店・食堂は営業していません）。また、ごみは各自で持ち帰りをお願いします。
- (3) 休憩時間や面接試験の待機時でも他者とは距離を空け、会話は控えてください。
- (4) 換気のために試験教室の窓を開放したままにする場合があります。室内が寒くなる可能性がありますので、上着を持参してください。
- (5) 受験生以外の保護者や付き添いの方は原則キャンパス（地方試験場含む）に入構できません。控室もございませんので、予めご了承ください。
- (6) キャンパス内にマスクを廃棄しないでください。寄り道せず自宅や宿泊先に戻り、すぐに手洗い、洗顔、うがいなどを行ってください。
- (7) 試験終了後に新型コロナウイルスの感染が判明した受験生や試験監督員等がいた場合、濃厚接触者の特定など保健所や行政機関の調査に協力します。予めご了承ください。
- (8) 受験後に新型コロナウイルス等の感染症に罹患した場合は、創価大学アドミッションズセンター（TEL：042-691-4617 mail：nyushi@soka.ac.jp）へ連絡してください。
- (9) 試験当日は、交通渋滞等の不測の事態により、試験場まで予想以上の時間がかかる場合がありますので、余裕をもって試験場に到着するようにしてください。
- (10) 受験中に気分が悪くなった場合等は、すぐに試験監督員に申し出てください。
- (11) 面接試験の終了時間は、面接を受ける順番により異なりますが、最終は午後4時半頃を予定しています。帰宅する際の飛行機や新幹線のチケットを予約される場合は、時間に余裕をもった計画を立ててください。
- (12) 試験教室に忘れ物をした場合は、試験本部（TEL:042-691-4617）に問い合わせてください。
- (13) 宿泊施設については、創価大学では斡旋していません。

合格発表について

合格発表の方法

- ①合格発表は、ホームページ上で行います。ホームページは、スマートフォン・パソコンからアクセスできます。確認可能期間は、以下の表を参照してください。掲示による合格発表は行いません。
- ②合格者には、「合格通知」および「入学手続きのご案内」を郵送します。
- ③不合格者には、本学からの郵便等での個別通知は行いません。
- ④合否についての問い合わせには、一切応じられません。

帰国学生入試	発表日時	インターネットによる 合否確認可能期間
	2022年12月1日（木）	2022年12月1日（木）午前10:00～ 12月4日（日）午前10:00

合格案内サービスについて

スマートフォン・パソコンから合否を確認することができます。

合格案内の時間帯

合格発表日の午前10時から所定の期間内は、いつでも確認できます。ただし、それ以降は確認できませんのでご注意ください。

【インターネット（スマートフォン・パソコン）による合否確認（受験生の操作手順）】

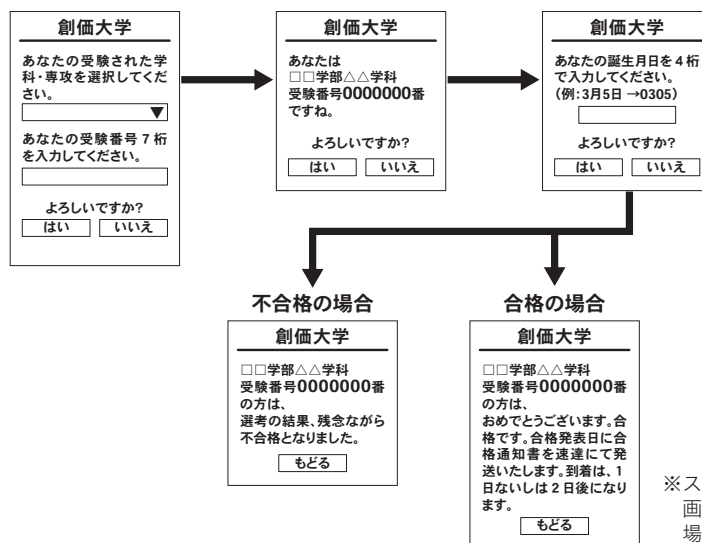
インターネットアドレス(URL)

<https://www.gouhi.com/soka/>
(スマートフォン・パソコン共通)



※QRコードリーダー対応スマートフォンをお持ちの方は、こちらのQRコードを読み取り、表示されたURLに接続してください。

スマートフォン・パソコン画面操作手順



※スマートフォン・パソコンの画面デザインは、変更される場合がございます。

入学手続きについて

入学手続き（スケジュール）

①入学手続きは、次の【1】から【3】の手続きを全て行って完了します。
合格者には、合格発表日に「合格通知」および入学手続きに関するご案内を郵送します。入学手続きに関するご案内（到着は、合格発表日の1～2日後になります）に従って手続きを行ってください。

【1】 入学金の振込、第1次入学手続き

【2】 学費等諸納付金の振込

帰国学生入試	【1】 入学金振込期限・ 第1次入学手続き締切日	【2】 学費等諸納付金振込期限
	2022年12月13日（火）	2023年3月2日（木）

【3】 第2次入学手続き（3月）

②期限内にすべての手続きが完了しない場合は、合格を取り消します。

③入学手続きには、「卒業証明書」の提出と入学する際の「保証人」を明確にしておく必要があります。

注意事項

- ①入学金、学費等諸納付金は、手続期間内に納入がない場合、合格を取り消します。
- ②受理した提出書類及び納入された入学金は、理由のいかんに関わらず返還しません。
- ③手続後、事情により入学を辞退する場合、入学金を除く学費等諸納付金を返還します。
ただし、3月31日までに届け出があった場合に限りです。
- ④事前に承認を得ず入学式までに来日しなかった場合、または入学手続書類等に虚偽の記載があった場合は、入学を取り消すことがあります。

入学金・学費・諸費

1年次の納付金について（全入試共通）

「入学金振込期限」内に入学金を納付してください。なお、一度納めた入学金は入学を辞退しても返還しませんので、ご注意ください。入学金を除く学費等の納入は、1回払いか、2回払いが選択できます。

■1年次の納付金（2023年度予定）

内訳	項目	経済・経営・法学部	文・教育学部	理工学部	看護学部	国際教養学部
入学金		200,000円	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円
学費	授業料	950,000円	970,000円	1,280,000円	1,240,000円	1,210,000円
	実習費	—	—	90,000円	160,000円	—
諸費	学生会費	19,000円	19,000円	19,000円	19,000円	19,000円
計		1,169,000円	1,189,000円	1,589,000円	1,619,000円	1,429,000円

■2回払いで納付する場合の納付金（2023年度予定）

	内訳	項目	経済・経営・法学部	文・教育学部	理工学部	看護学部	国際教養学部
1回目 (春学期)	入学金		200,000円	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円
	学費	授業料	475,000円	485,000円	640,000円	620,000円	605,000円
		実習費	—	—	45,000円	80,000円	—
	諸費	学生会費	19,000円	19,000円	19,000円	19,000円	19,000円
	計		694,000円	704,000円	904,000円	919,000円	824,000円

	内訳	項目	経済・経営・法学部	文・教育学部	理工学部	看護学部	国際教養学部
2回目 (秋学期)	入学金		—	—	—	—	—
	学費	授業料	475,000円	485,000円	640,000円	620,000円	605,000円
		実習費	—	—	45,000円	80,000円	—
	諸費	学生会費	—	—	—	—	—
	計		475,000円	485,000円	685,000円	700,000円	605,000円

- ※1 学生会費は、実情に即して改定されることがあります。
- ※2 一般社団法人日本看護学校協議会共済会が運営する総合補償制度（Will2）の保険料（年間保険料4,500円）が別途、毎年必要になります（保険料変動あり）。
- ※3 学費には、往復航空運賃、留学先授業料、海外傷害保険料が含まれています。その他の費用（ビザ代、寮費・ホームステイ費、現地大学健康保険費、食費、交通費など）は全て自己負担となり、各留学先の国によって異なります。2021年留学の参考として、カナダ約70万円～（1CAD=102円）、オーストラリア約75万円～（1AUD=93円）、アメリカ約160万円～（1USD=131円）です。また、留学先での生活状況・為替の変動によって更に費用が掛かる場合や、現地留学先大学での学生受け入れや住環境の状況により、今後寮費・ホームステイ費が変動する可能性があります。（為替レートは2022年6月7日時点です。）

2回払いの2回目（秋学期分）の納入期間は、秋学期の10月中旬頃から11月上旬頃までです（予定）。秋学期分の納付書は、10月中旬頃に郵送します。

	課程	登録費（1年生または2年生）	更新費（教育実習登録時）
上記の学費のほかに、教職課程や社会教育主事課程を希望する場合は、別に「課程登録費」が必要になります。	教職課程（幼・小）	25,000円	25,000円
	教職課程（中・高）	25,000円	25,000円
	社会教育主事課程	15,000円	—

2年次以降の納付金について

2年次以降は入学金、学生会費を除いた、授業料、実習費を納金いただきます。

お問い合わせ

入学後の奨学金、学生寮についてのお問い合わせは学生課までお願いします。

学生課 学生寮係

TEL : 042-691-2205 FAX : 042-691-9475

学生課 奨学金係

TEL : 042-691-2161 FAX : 042-691-9475

なお、保護者が海外に在住し、その国の国籍や永住権・市民権又はそれに準ずる資格を持つ場合は、特に外国人留学生と同様の支援対象になる場合がありますので、学生生活に関する支援・サービスについては、国際課までご相談ください。

国際課 留学生係

TEL : 042-691-8230 FAX : 042-691-9456